



鉄道で行く千葉



第19回

東京メトロ東西線

Tokyo Metro Tozai Line



東京メトロ東西線を浦安駅方面に向けて走る05N系車両。
(原木中山駅～妙典駅間)



Tokyo Metro Tozai Line

千葉県北西部と東京都心を結ぶ30.8キロの大動脈。
最高速度100kmで通勤・通学客の日常を支えています。

東京都中野区の中野駅から千葉県船橋市の西船橋駅まで、30.8kmを23駅でつなぐ東京メトロ(東京地下鉄)東西線。副都心線を除くすべての都内地下鉄路線と接続駅をもち、さらに山手線や中央線とも接続しているので、乗り換えの利便性がとてもいいのが特徴です。また、地上を走る区間がある地下鉄は珍しくありませんが、全線の約半分弱の13.8kmという長距離の地上区間を持つ地下鉄という意味では、東西線が日本でNo.1です。都心から千葉県に入り、浦安市・市川市・船橋市を結ぶ浦安・南行徳・行徳・妙典・原木中山そして西船橋の6駅は、まさに地上区間に当たります。沿線に暮らす人々だけでなく、起点の西船橋より先のJRを利用する中・長距離通勤客の乗り継ぎも引き受けて、東京メトロ東西線は今日も千葉県北西部と東京都心を短時間で快適に走り抜けます。

◆東京メトロ東西線の歴史

- ◎1964年(昭和39年)
営団地下鉄(帝都高速度交通営団)5号線の呼称が東西線と決定する。
- ◎1969年(昭和44年)3月29日
東西線東陽町～西船橋間開業(東西線中野～西船橋間全線開通)。
- ◎1981年(昭和56年)3月27日 南行徳駅開業。
- ◎1996年(平成8年)4月20日
東西線～東葉高速線間で相互直通運転開始。
- ◎2000年(平成12年)1月22日 妙典駅開業。
- ◎2004年(平成16年)4月1日
帝都高速度交通営団の民営化による東京地下鉄株式会社(東京メトロ)発足で、営団地下鉄東西線から東京メトロ東西線になる。
- ◎2010年(平成22年)5月7日
東西線・東葉高速線内限定で新型車両15000系運転開始。

東西線の江戸川に架かる橋の上ですれ違う05系車両と15000系車両。
(妙典駅～原木中山駅間)



現在活躍中の東京メトロ東西線の車両



05系

1988年(昭和63年)に東西線の輸送力増強及び旧型車両を置き換えるために登場した車両です。



05N系

1999年(平成11年)から投入された車両で、05系の正面デザインをマイナーチェンジしたものです。



07系

2006年(平成18年)11月から登場した車両です。側面のブルーのラインカラーのデザインは、05N系と同様です。



15000系

2010年(平成22年)5月から登場したワイドドア車です。側面のラインカラーのデザインも一新されました。

東葉高速線からの車両



2000系

東西線に従来より乗り入れしていた1000系車両と入れ替えて、2004年(平成16年)12月から導入されました。

JR線からの車両



E231系800番台

JR中央・総武線から東西線へ直通運転していた旧車両との入れ替えて、2003年(平成15年)5月から登場した車両です。

東京メトロ東西線に乗って。

朝の通勤ラッシュ時を過ぎた昼前の車内は窓から入る日差しが温かく、乗り合わせたビジネスマンや学生たちもどこかリラックスムード。旧江戸川を越えると千葉県に入り浦安駅に到着です。にぎやかな女子高生たちを乗せて走り出した車両は、マンションや戸建住宅が点在する街を抜けて妙典駅へ。小型船舶が停泊する岸辺を見下ろしながら江戸川を渡れば原木中山駅。交差する京葉道路を越えて到着した終点西船橋駅は5路線(※)が乗り入れる主要駅の活気に溢れていました。

※総武本線・武蔵野線・京葉線・東西線・東葉高速線



東京都江戸川区と千葉県市川市の境界に位置する旧江戸川。川に架かる浦安橋を眺めながら東西線も川を越え、いよいよ千葉県に入ります。

車窓からの風景

スペシャルビューポイント



江戸川河川敷の河津桜!

毎年2月上旬から開花し始め、約1ヵ月かけて満開になる河津桜。妙典小学校脇の江戸川河川敷付近では、3月上旬ごろにピンクの花が満開を迎えます。河川敷を家族で散歩しながらお花見を楽しめるスポットです。

(2011年3月8日撮影)



南行徳駅の手前左車窓から、建設中の東京スカイツリーが見えてきました。完成すると電波塔としては世界第1位の634mの高さとなり、2012年春の開業予定です。



南行徳駅と行徳駅は、気持ちのいい直線区間が続きます。左右の車窓からは高層や低層のマンションと並んで戸建ての住宅が林立する景色が広がり、首都圏に暮らす人々の典型的な「生活の街」の佇まいです。

東京メトロ東西線で発見したお手軽グルメ&お土産!

浦安駅

和菓子 さかえや

(浦安駅改札から徒歩1分)



●浦安ぼてと 1個 116円(税込)

浦安で創業60年の和菓子店。店主が素材選びからこだわって完成させた逸品が「浦安ぼてと」。千葉県産のサツマイモ「紅あずま」の自然の甘さが引き立つスイートポテトは、ふんわりとした食感と優しい味わいが人気です。

南行徳駅

加藤海苔店

(南行徳駅前)



●焼海苔「通好み」1缶 525円(税込)
(8切70枚詰)

国産の海苔だけに薫る余韻と口どけの良さが舌の肥えた食通を満足させる加藤海苔店オリジナルの「玄」シリーズ「通好み」。南行徳で創業80年の老舗への信頼に応え、変わらぬ味を提供しています。(「玄」シリーズは全9種類)



行徳駅近くの左車窓から見えたのは都内にある「江戸川清掃工場」の高い煙突。1日に最大600トンのゴミが処理されています。



妙典駅の1日の乗降客は約45,000人。駅前ショッピングセンターは、駅利用者には欠かせない買い物の拠点です。



妙典駅を過ぎると右側に車両の引き込み路線を発見しました。列車の検査などをする「深川検車区行徳分室」へ向かう線路です。

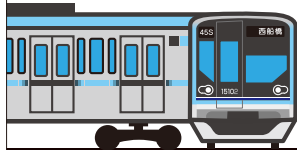


原木中山駅を発車してしばらくすると、京葉道路を上からクロスして越えていきます。



京葉道路を越えて間もなく、市川市原木で江戸川から分かれ、東京湾に注ぐ真間川(ままがわ)の流れが見えました。

東京メトロ東西線で行く、お楽しみスポット! 家族で出かけよう。



**沿線を
そぞろ歩き**

車窓の風景を眺めながら鉄道で行く千葉の旅。
車で走るだけでは気付かない新鮮な発見があります。
東西線沿線駅に降りて、寄り道してみませんか?

浦安魚市場

卸業者や飲食店オーナーなど、食のプロが旬の食材を求めてやって来る魚市場ですが、一般向けの小売りもしてくれるとあって早朝から買い物客でにぎわう浦安魚市場。主に築地から取り寄せているという魚介類を、さばき方から調理の仕方まで教えてくれる対面販売の店が市場内に軒を連ねています。鮮魚や貝類の他、エビや寿司種、塩干物、海苔や佃煮、厚焼玉子の店など専門店ばかりが50数店。うなぎの蒲焼きやハマグリを焼く香ばしい匂いが通りにまで漂い、つい誘われて市場を覗いてみたくなります。魚1匹、切り身1切れから売ってくれるので、お魚屋さんに行く気軽さで買い物ができます。



▲毎週土・日曜日は大安売りが行われています。



▲浦安魚市場外観

- 営業時間／午前4時～12時(正午)
※一部店舗は午後も営業
- 定休日／毎週月曜日・第三火曜日
※詳しくは、公式サイトをご覧ください。
- 料 金／無料
- 交 通／「浦安駅」北口より徒歩2分
- 駐車場／あり 無料
- 問い合わせ／047-351-4171
- 住 所／〒279-0002 浦安市北栄1-10-20
- 公式サイト(<http://www.urayasu-uoichiba.ne.jp/>)

市場内には、新鮮な魚介類が所狭しと並べられています。

江戸川(放水路)・河川敷

市川市稲荷木付近で江戸川から分流し、市川市高谷新町・塩浜付近に至る人工的に作られた水路が江戸川放水路です。普段は水道用水・工業用水への海水の逆流を防ぐため、行徳橋にある行徳可動堰で江戸川と隔てられていて海水に近い塩分濃度になっています。この周辺は、東京近辺でも屈指のハゼ釣りのメッカとして知られています。とりわけ夏休みの時期にはたくさんの釣り人が訪れ、秋から冬にかけてはボートや投げ釣りが楽しめます。江戸川放水路内には、釣りのためにボートを貸し出している店が数多くあります。営業は6月から12月ぐらいまで。



▲江戸川河口付近
(川幅は約400m)

河口付近にはハゼ釣りに使用される、遊漁船(釣り船)や貸しボートが沢山置いてあります。



▲河川敷の遊歩道



▲河川敷のサイクリング道路



▲広い河川敷には、広大な緑地や野球場があり休日には、たくさんの人々でにぎわいます。

江戸川橋から行徳橋までの江戸川河川敷には、広大な水辺空間を利用して野球場やサッカー場、遊具広場、ジョギングや散歩が楽しめる自由広場、サイクリングロードなどが整備されています。

駅前発見! 探してみよう!

SLのレリーフが施された門扉 in 行徳駅前公園

行徳駅から徒歩5分ほどの住宅地にある駅前公園。植栽された樹木に囲まれた園内には、本物同様に蒸気で走るミニSL用のレールが敷かれています。SL乗車口近くのレールには、趣のある鉄製のゲートがあり、銅板に浮かびあがるSLのレリーフが施されています。ミニSLの運転日は毎月第2日曜日(8月除く)午前10時～12時・午後1時～3時。大人も子供も無料で乗車できます。



調べてみよう! 東京メトロ東西線クイズ?

東西線全30.8kmの距離のうち地上を走る区間は何km?

1. 8km
2. 1.8km
3. 13.8km

※正解は次号紙面で!

※前回のクイズの正解、東葉高速線飯山満(はさま)駅で販売している地元特産の卵の名前は?
「1」奈良たまごでした。